

2026年度 かえつ有明中学校 入試の出題方針

【国 語】

基本的な読解に加え、思考力・表現力を見ます。大問①は説明文の問題で、全体の要旨、段落構成、段落ごとの要点、表現が読み取れているかを問います。大問②の物語文では、場面設定を踏まえたうえで、表現、情景や言動から登場人物の考えや思いをていねいに読み、文章全体の主題や心情の変化が読み取れているかを見ます。設問は各大問で10問程度です。

【算 数】

大問①は計算問題で、正確に速く解く計算力を見るために、地道に粘り強く計算する問題と、規則性を見つけ出して工夫する問題をともに出題しています。大問②は一行問題で、基本的な文章題の問題文の読解力と、処理能力を見るために、いろいろな分野から出題します。大問③～⑥は応用問題ですが、この順番でだんだん難しくなっているわけではないので、すべての問題を見て、解けそうなものから解き始めてください。大問①と②は時間配分を考えると、大問③～⑥は粘り強く考えることが重要です。解答の形式は、基本的に「答えのみ」ですが、大問⑥の一部は「記述式」であり、自分の考えをまとめ、表現する力を見ます。ここでは部分点もあります。

【理 科】

大問は2題から4題構成です。大問数が変わっても、生物・化学・地学・物理の各分野から、ほぼ均等に出題することは変わりません。出題内容は、実験に関する問題、図やグラフを用いた問題、作図問題、計算問題、説明問題など。解答の形式は、選択肢、語句や用語を答える、数値を求める、文章で説明するなどです。

【社 会】

地理・歴史・公民の各分野からほぼ均等に出題されます。大問数にかかわらず問題数は25問程度です。知識に加え、図表の読み取り、推理する力、そして時事問題などの形で現代社会への関心を問います。解答の形式は、記号選択、語句、記述などです。社会科の用語は漢字で書けるようにしておいてください。